

地球惑星科学委員会（第26期・第1回）

議事要旨

日時 2023年10月4日(水) 13:30～15:30

会場 現地会場: 日本学術会議 6階6-C(1) 会議室

遠隔会議: Zoom

出席者 佐竹健治, 三枝信子, 沖大幹, 小口高, 倉本圭, 中村卓司, 西弘嗣*, 堀利栄,
矢野桂司, 藪田ひかる (10名) (*オンライン出席)

欠席者 なし

議事

- 1 役員の選出
- 2 第26期分科会等のあり方について
- 3 日本学術会議会則第27条第2項の取り扱いについて
- 4 加盟国際学術団体対応分科会・小委員会の委員名簿の承認について
- 5 議事要旨の提出に関する委員長一任について
- 6 委員会委員間のメールアドレス共有について
- 7 連携会員説明会について
- 8 その他
 - ・日本地球惑星科学連合大会でのユニオンセッションについて

議事要旨

議事に先立ち、佐竹委員(世話人)から開会挨拶がなされ、議事の内容が確認された。
世話人より、委員構成(資料1)について説明がなされた。

1 役員の選出

委員長: 世話人の佐竹委員の就任が承認された。

副委員長: 委員長より小口委員が指名され、承認された。

幹事: 委員長より倉本委員と藪田委員が指名され、承認された。

2 第26期分科会等のあり方について

資料2の6-7ページに基づき、第26期分野別委員会の下に設置される分科会について議論を行った。前期までの構成を一旦見直し、三部間連携などの検討を十分行う機会とする一方で委員数規模が巨大にならない工夫を要する等の意見があった。また、日本地球惑星科学連合(JpGU)と学術会議との関係をどのように捉えるべきかについて意見交換を行

った。

3 日本学術会議会則第 27 条第 2 項の取り扱いについて

委員長より、会則第 27 条第 2 項に基づく分野別委員会の決定(資料3)に関して、「日本学術会議会則第27条第2項に基づき、当委員会に設置される分科会の議決は、当委員会の議決とする。ただし、当該分科会の議決の内容は、当委員会に報告するものとし、当委員会の委員長が当委員会における議決を必要と判断した場合はこの限りではない。」との説明がなされ、承認された。

4 加盟国際学術団体対応分科会・小委員会の委員名簿の承認について

委員長より、資料4に基づき、加盟国際学術団体対応分科会・小委員会委員名簿の説明がなされ、承認された。また、追加名簿として第 26 期からの新会員、連携会員を加えること、IMA, IASC, COSPAR 小委員会と FE・WCRP 合同分科会については精査の上追って名簿を提出することについて説明がなされ、承認された。

5 議事要旨の提出に関する委員長一任について

委員長より、当委員会の議事要旨の提出については、議事要旨の案を委員へ回覧したのち、日本学術会議へ提出する前の最終版の承認を委員長に一任することについて説明がなされ、承認された。

6 委員会委員間のメールアドレス共有について

委員長より、今後の委員会活動において、メール審議を行うにあたり委員のメールアドレスを委員間で共有することが必要であることについて説明がなされ、共有が承認された。

7 連携会員説明会について

委員長より、連携会員名簿(資料6)に基づき地球惑星科学分野を選んだ連携会員に説明会のお知らせをすることについて説明がなされた。また、連携会員説明会には、委員長が出席して説明を行うことが承認された。

8 その他

JpGU 2024 年大会でのユニオンセッションについて以下の議論を行った。

- ・テーマ候補として、(1) 大型研究計画が拓く次世代の科学の夢、(2)夢ロードマップの改訂、(3) 学術会議が牽引する日本の国際研究の推進、(4) 学術会議の改革、の提案があった。これらのうち、(1)~(3)のいずれかと(4)を組み合わせてはどうかという意見があった。
- ・佐竹委員、三枝委員、小口委員、高橋幸弘 JpGU 会長の 4 名がコンビーナを務めることが提案された。

- ・テーマ募集締切(11月1日)に向けて、上記に関するメール会議を今月中に行うこととした。

地球惑星科学委員会の下に設置する分科会設置提案書(資料5)の完成のため、10月最終週に次回委員会を開催する予定とする。